

会 議 録

会 議 の 名 称	令和5年度第3回所沢市上下水道事業運営審議会
開 催 日 時	令和5年11月8日(水) 午前10時00分から午前11時15分まで
開 催 場 所	上下水道局庁舎3階 大会議室
出 席 者 の 氏 名	越阪部 眞、小澤 峰子、金子 修三、北野 大、小西 綾子、 永井 儀男、本田 静香(50音順)
欠 席 者 の 氏 名	西村 めぐみ
説 明 者 の 職 ・ 氏 名	
議 題	(1)今後の市街化調整区域の下水道整備方針について (2)令和4年度所沢市上下水道局施策事業の進捗状況について (3)その他
会 議 資 料	資料1 今後の市街化調整区域の下水道整備の方針について 資料2 今後の市街化調整区域の下水道整備の方針(素案)について 資料3 令和4年度所沢市上下水道局施策事業の進捗状況について
担 当 部 課 名	上下水道局長 磯 稔 上下水道局次長 根岸 清 上下水道局給水管理担当参事 村田 孝之 上下水道局総務課長 山下 哲 上下水道局経営課長 草薨 秀夫 上下水道局窓口サービス課長 粕谷 明彦 上下水道局水道建設課長 古澤 祐晴 上下水道局下水道整備課長 村上 和雄 上下水道局下水道維持課長 坂野 浩明 上下水道局下水道整備課主査 田村 真一 上下水道局下水道整備課主任 湯本 裕樹 上下水道局下水道整備課主任 杉山 捷 (事務局) 上下水道局経営課副主幹 田井 浩介 上下水道局経営課主査 越阪部 那佳子 上下水道局経営課主任 水原 史貴 上下水道局経営課主事 辻岡 友梨子 上下水道局経営課主事 久保 未来音 電話 04(2921)1087

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p>1. 開会（事務局により進行）</p> <p>2. あいさつ・確認事項（事務局により進行）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会あいさつ（会長） ・会議資料の確認 ・出席状況の確認・会議の成立の報告 <p>3. 議事の手続き（会長により進行）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・傍聴者の確認（1名） <p>4. 議事（会長により進行）</p>
会長	<p>議事（1）について説明していただきたい。</p>
下水道整備課主任	<p>（資料1の11ページまで説明。）</p> <p>ここまでの内容について、ご意見等をいただきたい。</p>
会長	<p>ここまでは前回の復習と、パブリックコメントの内容の報告であった。パブリックコメントの結果から、市の方針に反対等の意見は無く、ご理解いただけたものと捉えているが、委員の皆様はいかがか？</p> <p>（一同異議なし）</p>
会長	<p>引き続き、説明をお願いしたい。</p>
下水道整備課主任	<p>（資料1の12ページ以降を説明。）</p>
委員	<p>（以下、質疑応答）</p> <p>非常に丁寧に対象区域の抽出を行っていると思うが、今回抽出されなかった箇所については、今後整備の検討を進めることがあるのか伺いたい。</p>
下水道整備課長	<p>今回は、次期の計画で整備対象となる15ブロックを抽出した。次回の審議会では、事業の期間や費用を示した上で再度ご審議いただきたいと考えている。今回の方針で整備対象とならなかった区域においても、今後下水道整備は実施しないということは考えていないため、さらに先の計画を策定する際に、検討させていただきたい。</p>

委員	<p>今回は、あくまで次期計画の対象となる区域を抽出した。それ以外の区域について、今後下水道整備を検討しないというわけではなく、また検討をする機会があるとのことであった。</p>
委員	<p>今回要望があった区域については、その箇所に絞って検討をしているということであるので、今後の下水道整備についても、要望があれば検討していくと理解した。</p>
委員	<p>定められたルールと住民からの要望に基づいて事業を進めており、行政としてきめ細かな対応だと考えている。今後も要望が出てくれば、検討は進めていただきたい。</p> <p>(質疑応答ここまで)</p>
会長	<p>これにて議題1は終了とする。続いて、議題2について、事務局から説明をお願いしたい。</p>
経営課主任	<p>(資料3の(1)主要事業(10ページまで)について説明)</p>
委員	<p>(以下、質疑応答)</p> <p>6ページの「水道管整備事業」について、課題に西部浄水場の更新工事の進捗状況により更新距離に影響があると書かれているが、浄水場内の工事が、どのように場外の水道管の工事に影響してくるのか、教えていただきたい。また、西部浄水場の更新工事について、様々なケースで検討をしているということであるが、どのような進捗状況であるか教えていただきたい。</p>
水道建設課長	<p>西部浄水場の更新工事が水道管の整備に与える影響については、西部浄水場の配水池の位置や、配水池からどのように配水管が場外に出てくるかによって、既設の配水池に接続するのか、新しい配水池に接続するのか変わることが想定されている。そのような細かい計画がまだできていないため、配水池の完成時期と水道管のルート決定等を擦り合わせながら検討を進めていく必要がある。</p>
給水管理担当参事	<p>西部浄水場の更新工事については、昨年度と今年度で基本計画の策定をしている。そのため、具体的な進捗については、来年度から発生するものと考えている。</p>
委員	<p>出前教室実施事業について、前年に比べ受講した児童が増えていること、またアンケートの結果も非常に良かったものと捉えられる。自身も本審議会に参加して、水道事業について理解が進んだところもある。蛇口を</p>

	<p>ひねれば水が出てくるという当たり前のことに対して、どのようにして水が作られているのか、物心つく小学校3～4年生の頃から知ることができるというのは、有意義なことだと感じる。出前講座で学んだ児童達が、家に帰って家族と水について話し合っていることで、水について意識する機会が増え、もしかしたら口座振替の率が年々上がっていることに影響を与えているかもしれない。また、これをきっかけに上下水道局で働きたいという子供たちも出てくるかもしれないので、引き続き子供たちにあった分かりやすい講座を続けてほしい。</p>
委員	<p>出前教室実施事業の今後の取り組みの中で、DVDを作製するとあるが、すでに作製されたのか？</p>
総務課長	<p>令和4年度にDVDを製作し、市内32の小学校全校にすでに配布済みである。</p>
委員	<p>内容を拝見していないので分からない部分があるが、水源の話や水を大切にすること等の思いを入れても良いと感じた。</p>
委員	<p>出前教室実施事業の効果も年々上がっていると感じている。DVDを作製したことにより、職員の数も限られていることから負担軽減に繋がっていると思う。今後は、可能であれば小学校3～4年生向けのものだけではなく、一般の市民向けにYoutube等で公開するのも良いと感じた。口座振替促進事業について、振替率が年々上がっているが、実際には手作業での封入作業等があった話を聞き、手間やコストを考えると、費用対効果は難しいものもあると感じた。また、審議会でも以前意見があったと思うが、クレジットカード決済の導入をしたことは上下水道局の努力を感じることができた。</p>
委員	<p>出前教室実施事業は、当たり前前に水を使えるという日本の状況が、様々な苦労があって上下水道が整備されていることで成り立っていることを、小さい頃から学ぶことができ、とても良い取り組みだと感じた。</p>
委員	<p>口座振替促進事業については、振替件数が約2,700件増えているということで、立派な成果だと思う。今後、手数料は上がる傾向にあると思われるが、まだ他の決済方法に比べると優位性はあると思うので、引き続き件数を伸ばしていただきたい。クレジットカード決済は、所沢市も子育て世代など若い世代の流入があることと思われるので、良い取組だと思う。今後も支払い方法の多様化を図って料金収納率の向上に努めていただきたい。</p>

委員	出前教室実施事業で作製したDVDの貸し出しは行っているのか？
総務課長	現在、貸出は行っていない状況である。
委員	貸し出しがあれば、自身が所属している団体でも活用してみたい考えている。
総務課長	ご要望があれば、貸出を実施したいと考えている。
委員	より広く周知するために、ぜひ前向きに検討していただきたい。
委員	口座振替促進事業について、目標値が令和3年度から変わっているが、理由を教えてください。
窓口サービス課長	<p>口座振替促進事業は平成29年度から実施している事業である。当初は74%の目標を掲げていたが、実績が下がっていく傾向にあったため、令和3年度に見直しを行った際、過去の実績で1番良かった値を目標値として再設定したものである。</p> <p>(質疑応答ここまで)</p>
会長	続いて、(2)経営状況について説明をお願いしたい。
経営課主任	<p>(資料3の(2)経営状況(11ページ以降)について説明)</p> <p>(以下、質疑応答)</p>
委員	本日説明いただいた7つの経営指標について、ほとんどの指標が優位にあり、健全な経営状況にあると捉えている。しかし、経常収支比率が100%を超えている一方で、料金回収率が100%を下回っている状況である。今後を見据えると、物価や人件費の高騰が懸念され、料金回収率がさらに悪化していくことが見込まれる。健全な経営状態を維持していくためには、本審議会にてこれまでも議論してきたが、水道料金の改定の検討を具体化していく必要があると感じた。
委員	経常収支比率は100%を超えているので、黒字であるという認識だが、スライド18ページの料金収入で賄うべき給水に必要な費用を賄うことができいないということは、どのようなことが再度説明していただきたい。
経営課長	料金回収率が100%を超えていないということが原因であるが、その内容については、料金回収率は利用者からいただいた水道料金収入に対

	<p>し、給水に必要な費用を賄えているか示しているものです。一方で、経常収支比率は、水道利用加入金など、水道料金以外の収入も全て含んだ指標となるため、値が異なっている。本来であれば、料金回収率も100%を目指すべきであるので、料金の正しいあり方については、今後審議会でもご審議願いたい。</p>
委員	<p>まちづくりが進んでくると、水道利用加入金は増えていかないという認識だがあっているか。</p>
経営課長	<p>ご認識のとおり、まちづくりが安定し、戸数が増えないと水道利用加入金は減っていくことになる。そのため、本来の水道料金収入で維持管理費用等の必要経費を賄っていく必要があると考えている。</p>
委員	<p>グラフについて、値が0から始まっているものや70から始まっているものがあるが、差を大きく見せたり小さく見せたり等の意図があるのか。</p>
経営課長	<p>国の方で定められている表であり、必ずしも0から始まるものではない。視覚的に差が分かるように、このように表記している。</p>
委員	<p>全体的に経営は安定しているということであるが、今後人口が減り、収入も減少していくということもあるので、重要なライフラインである水道事業の経営が破綻しないよう、十分に試算をした上で、利用者に急激な負担増をしないよう、長期の計画で経営を見据えていただきたいと思う。</p>
会長	<p>他に意見が無ければ、経営状況については、18ページの全体総括のとおりでよろしいか。</p> <p>(一同了承)</p>
会長	<p>これにて議題2は終了とする。続いて、議題3のその他について、事務局から説明をお願いしたい。</p>
経営課長	<p>次回の審議会の日程について、令和6年1月10日、11日、12日の各日午前中のいずれかで開催したいと考えているが、皆様のご都合をお伺いしたい。</p>
会長	<p>委員の皆様のご都合が悪い日が無ければ、本日欠席の委員の予定も事務局で確認していただいて、いずれかの日時で決定していただきたい。</p>

会長	<p>予定した議事は以上となり、本日の議題は全て終了したので、進行を事務局にお返しする。</p>
下水道整備課主査	<p>閉会の前に1点確認をさせていただきたい。議題1で今後の下水道整備方針についてご審議いただいたところであるが、説明させていただいた抽出方法や取り扱い方法等で今後も進めさせていただいてもよろしいか。もし、よろしければ、今回抽出された区域の整備に係る事業費や、事業期間、整備する優先順位等のご説明を次回にさせていただきたい。</p>
会長	<p>市の説明のとおりで問題ないと思うが、委員の皆様はいかがか。</p> <p>(一同了承)</p>
委員	<p>5. 閉会（事務局により進行）</p> <p>閉会挨拶</p> <p>パブリックコメントとアンケート調査の結果について拝見したが、1日も早く下水道接続を望む声が多かった。意見を拝見していると、下水道整備の優先順位をつけることは大変だと感じた。しかし、市は丁寧に優先順位を決めていると思うので、そこが上手く市民に伝わる方法がないか考えさせられた。以上で、本日は閉会とする。</p>